

2022年度以降の入学者が修得すべき「教職に関する科目」表

教科及び教職に関する科目		授業科目及び単位数	配当年次
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理（2）	1年
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教師論（2）	1年
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	比較教育制度学（2）	2年
		教育と社会・制度（2）	2年
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学（2）	1年
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育論（2）	2年
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法（2）※中免必修	2年
	総合的な学習の時間の指導法	教育課程論（総合的な学習の時間の指導法を含む。）（2）	2年
	特別活動の指導法	特別活動の指導法（2）	2年
	教育の方法及び技術	教育の方法と技術（1）	2年
	情報通信技術を利用した教育の理論及び方法	I C T活用の理論と方法（1）	2年
	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法（2）	2年
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（2）	2年

教育実践に関する科目	教育実習	教育実習入門（１）	３年
		教育実習事前事後指導（１）	４年
		教育実習Ⅰ（４）	４年
		教育実習Ⅱ（２）	４年
	教職実践演習	教職実践演習（中・高）（２）	４年
大学が独自に設定する科目		カウンセリング論（４）	２年
		学校経営と学校図書館（２）	２年
		学校図書館メディアの構成（２）	２年
		学習指導と学校図書館（２）	２年
		読書と豊かな人間性（２）	２年
		道徳教育の理論と方法（２）※高免のみ	２年

※教育実習入門については、1～2年次の学修状況によってその履修可否が判断されます。
また、教育実習入門を含めたいくつかの授業科目の単位を修得することが教育実習の要件になっています。